

**問1** 関東地方の各都県における大学数の分布を、1つの正方形の記号を10校として地図上に配置する統計地図で表現するとします。群馬県の大学数が14校、茨城県の大学数が10校であるとき、この地図上で用いられる正方形の数や表現の説明として適切なものを選びなさい。 (2022年 沖縄公立入試 類似)

- |                                     |                                     |                                   |                                       |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。 | 2. 群馬県は正方形14個分、茨城県は正方形10個分として表現される。 | 3. 群馬県は正方形4個分、茨城県は正方形0個分として表現される。 | 4. 群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形0.1個分として表現される。 |
|-------------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------------|

**問2** 関東地方北部の内陸に位置し、西側を群馬県、東側を茨城県に挟まれた地理的特徴を持つ県があります。世界遺産にも登録されている日光東照宮などの歴史的な観光資源を擁するこの県の名前を選択してください。 (2020年 三重公立入試 類似)

- |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 栃木県 | 2. 群馬県 | 3. 茨城県 | 4. 埼玉県 |
|--------|--------|--------|--------|

**問3** 千葉県は、昼間人口比率が約89.7となっており、全国的に見ても夜間人口に比べて昼間人口が少ない傾向にあります。このような人口動態が千葉県などの大都市周辺の県で顕著に見られる背景として、最も適切な理由はどれですか。 (2019年 和歌山公立入試 類似)

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| 1. 東京の都心部にある企業や学校へ通う人が多いため、昼間は県外へ流出する人口が流入する人口を上回るから。 | 2. 高度経済成長期に整備されたニュータウンの高齢化が進み、県内での生産活動に従事する現役世代が減少したから。 | 3. 京葉工業地域などの臨海部に職住近接の住宅街が形成され、県内での移動のみで生活が完結する世帯が増えたから。 | 4. 成田国際空港の利用客や観光客が昼間に多く流入するものの、それ以上に夜間の居住者の増加ペースが速いから。 |
|---|---|---|--|

**問4** 明治時代に日本の近代化を支えた、群馬県を中心に分布する養蚕・製糸業に関連する世界文化遺産は何か。 (2025年 北海道公立入試 類似)

- |                 |                   |                   |                |
|-----------------|-------------------|-------------------|----------------|
| 1. 富岡製糸場と絹産業遺産群 | 2. 石見銀山遺跡とその文化的景観 | 3. 白川郷・五箇山の合掌造り集落 | 4. 明治日本の産業革命遺産 |
|-----------------|-------------------|-------------------|----------------|

**問5** 1960年代から70年代にかけて、東京の多摩や大阪の千里、泉北などでは、大規模な計画住宅地の造成が進められました。このような開発が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 鳥取公立入試 類似)

- |   |   |   |                                       |
|---|---|---|---------------------------------------|
| 1. 都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。 | 2. 輸出産業の拠点とするため、沿岸部の埋め立て地に大規模な工場を集積させた。 | 3. 都心の老朽化した建物を集約し、高層マンションやオフィスビルに建て替えた。 | 4. 地方の過疎化を防ぐため、農村部に新たな公共施設や商業施設を整備した。 |
|---|---|---|---------------------------------------|

**問6** 千葉県に位置する成田国際空港が、横浜港や名古屋港などの大規模な海港を抑えて、貿易額（輸出入額）で国内首位となっている理由として最も適切なものはどれですか。 (2022年 三重公立入試 類似)

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 1. IC（集積回路）や医薬品など、小型で軽量かつ高価な製品の取り扱いが多いため。 | 2. 鉄鉱石や原油といった、日本の産業に不可欠な重量のある資源の輸入拠点となっているため。 | 3. 世界最大のコンテナターミナルを有し、大型貨物船による大量輸送のハブとなっているため。 | 4. 旅客数が日本で最も多く、入国者が持ち込む免税品の総額が貿易額に含まれているため。 |
|---|---|---|---|

**問7** 日本の諸地域のうち、関東地方の北西部に位置する群馬県の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岐阜公立入試 類似)

- |   |   |   |  |
|---|---|---|--|
| 1. 県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。 | 2. 県庁所在地である高崎市は、官営模範工場の設置をきっかけに工業都市として発展した。 | 3. 県庁所在地である富岡市は、世界文化遺産に登録された製糸場を中心に観光業が盛んである。 | 4. 県庁所在地である伊勢崎市は、繊維業の伝統を背景に現在の県政の中枢となっている。 |
|---|---|---|--|

**問8** 東京23区の人口動態について、神奈川県、埼玉県、千葉県などの周辺県から多くの人々が通勤・通学のために移動する状況を踏まえ、昼間人口と夜間人口の関係を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2015年 大分県公立入試 類似)

- |  |   |   |   |
|--|---|---|---|
| 1. オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。 | 2. 東京23区は日本の中心地であるため、すべての区において周辺県から流入する人々が居住者を上回り、昼間人口の方が多くなっている。 | 3. 練馬区や江戸川区といった住宅地が多い周辺の区では、都心部へ向かう人々よりも都心部から来る人々の方が多いため、昼間人口が夜間人口を上回る。 | 4. 近年の都心部への住み替えが進んだ結果、千代田区などの都心部では居住者数が急増し、夜間人口が昼間人口を上回る逆転現象が起きている。 |
|--|---|---|---|

## 答え合わせ・解説

- 問1** **答え 1**  
**群馬県は正方形1.4個分、茨城県は正方形1個分として表現される。**
- 統計地図において、一定の数値を1つの図形（単位図形）で置き換えて表す手法では、実際の数値を単位となる数値で割ることで、配置する記号の数を算出します。この場合、10校を1個の正方形とするため、14校ある群馬県は $14 \div 10 = 1.4$ 個、10校ある茨城県は $10 \div 10 = 1$ 個の正方形を用いることで、地域ごとの大学数の多寡を視覚的に比較しやすくしています。
- 問2** **答え 1**  
**栃木県**
- 関東地方の北部に位置する栃木県は、海に面していない内陸県の一つです。西に群馬県、東に茨城県、南に埼玉県と接しています。県内には日光国立公園があり、日光東照宮をはじめとする「日光の社寺」は世界文化遺産として国際的にも知られています。
- 問3** **答え 1**  
**東京の都心部にある企業や学校へ通う人が多いため、昼間は県外へ流出する人口が流入する人口を上回るから。**
- 千葉県は東京の郊外に位置しており、優れた交通網を背景に多くの人々が東京23区内へ通勤・通学しています。昼間はこれら多くの住民が県外へ移動するため、県内に留まる、あるいは県外から流入する人口を、流出する人口が大きく上回ります。その結果、昼間人口比率が100を下回り、90未満という極めて低い数値を示す要因となっています。
- 問4** **答え 1**  
**富岡製糸場と絹産業遺産群**
- 明治政府が設立した官営模範工場である富岡製糸場を中心に、田島弥平旧宅などの養蚕に関わる遺産が含まれます。これらは、日本の生糸を世界に輸出するための技術向上と近代化に大きく貢献しました。
- 問5** **答え 1**  
**都市圏での深刻な住宅不足に対応するため、郊外の丘陵地などを大規模に開発した。**
- 高度経済成長期、都市部への人口集中により住宅が著しく不足しました。この問題を解消するため、都心から離れた郊外の山林や丘陵地を切り開き、計画的に「ニュータウン」が建設されました。多摩（東京）や千里（大阪）はその代表例であり、都市圏の拡大を象徴する出来事です。
- 問6** **答え 1**  
**IC（集積回路）や医薬品など、小型で軽量かつ高価な製品の取り扱いが多いため。**
- 航空輸送は船便に比べて運賃が高いため、短時間での輸送が求められるものや、製品の価値が高いものが優先的に運ばれます。成田国際空港では、パソコンやスマートフォンの部品となるICチップ、精密機械、高額な医薬品などが多く取引されており、これらは単位重量あたりの価格が非常に高いため、貿易総額を押し上げる要因となっています。
- 問7** **答え 1**  
**県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。**
- 群馬県は古くから養蚕や製糸業などの絹産業が盛んな地域でした。その中心都市である前橋市は、現在も県庁所在地として行政・経済の拠点となっています。高崎市は交通の要所、富岡市は富岡製糸場の所在地ですが、いずれも県庁所在地ではありません。
- 問8** **答え 1**  
**オフィスや官公庁が集中する千代田区や中央区では、周辺地域から流入する人々によって昼間人口が夜間人口を大きく上回る。**
- 東京都心部（千代田区、中央区、港区など）はオフィス街や官公庁、商業施設が集中しているため、神奈川、埼玉、千葉などの隣接する県や、都内の周辺部から多くの通勤・通学者が流入します。そのため、居住者数を示す「夜間人口」に比べて、昼間に滞在している「昼間人口」が極端に多くなる傾向があります。特に千代田区では、昼間人口が夜間人口の17倍を超えるなど、その差が顕著です。